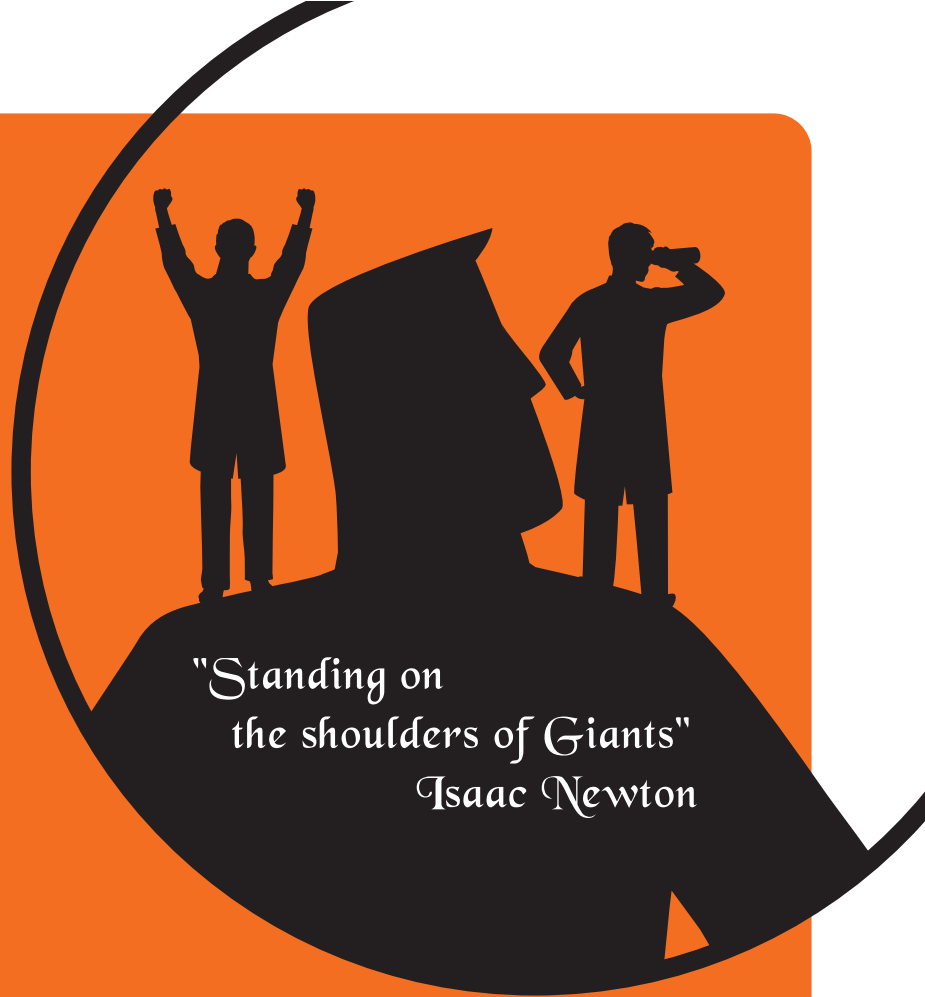




第80回日本癌学会学術総会

The 80th Annual Meeting of the Japanese Cancer Association

がん研究の 第0章

会長あいさつ

学部学生の皆さんへ



第80回日本癌学会学術総会
学術会長
慶應義塾大学医学部教授

佐谷 秀行

皆さん、この度は第80回日本癌学会学術総会にご参加いただきありがとうございます。
でございます。

新型コロナウイルスが医学的にも社会的にも注目されている中にも関わらず、「がん」という疾患に興味を持って、この学会に参加してくださったこと心から感謝します。実は日本では毎年37万人、つまり毎日約1000人の人々ががんによって命を落としていて、その脅威は感染症以上です。国民の生活と健康を守るためには、私たち研究者そして医療者は常に新しい知識と技術を学び、この困難な疾患の性質を知り、その弱点を攻撃して治療しなければなりません。

研究者そして医療者のがんとの闘いが、過去・現在そして未来にどのように展開するのかを、この学会で知っていただければと思います。そして、がんの生物学は実は科学として、そして学問として飛び切り面白く、興味深いのです。その科学としての面白さをこの学会で感じていただき、将来私たちの仲間としてがん研究やがんの医療に飛び込んできてください。是非この学会で、君たちのヒーローあるいはヒロインを見つけてください。皆さんと会場あるいはオンラインでお目にかかれるのを楽しみにしています。

目次

“がん研究・第0章”

癌学会コンシェルジュ	2
JCA若手研究者ポスター賞	2
ミート・ザ・エキスパート	3 - 4
がん研究のOverview	5
癌学会プログラム At-A-Glance 9月30日	6
癌学会プログラム At-A-Glance 10月1日	7
癌学会プログラム At-A-Glance 10月2日	8

第80回日本癌学会学術総会 プログラム・抄録アプリはこちら ▶





“癌学会コンシェルジュ”

わたくしたちが学術総会の
楽しみ方を伝授します

学生の皆さんの学術総会を有意義なものにさせていただくために、若手研究者がお手伝いいたします。
学術総会では連日、多種多様な講演が目白押しです。そのため、「この時間帯はどの講演に行けば良いの
だろう?」「こんな内容に興味があるけど、どの講演を聴講すればよいかわからない…」と悩むこともしばしば
あると思います。そんな時にはぜひコンシェルジュにご相談ください。

がん研究の第一線で奮闘する若手研究者に「実際の研究生活について聞いてみたい」といったご相談も大歓迎です。



場 所

パシフィコ横浜会議センター2階
学生相談デスク

デスクオープン時間

9月30日(木)～10月2日(土)
8:30～16:30

コンシェルジュサービスをご希望の方は、
下記の時間に学生相談デスクまでお集まりください。

● 9月30日(木)	8:45	11:35	12:45	16:15
● 10月 1日(金)	8:45	11:35	13:45	16:15
● 10月 2日(土)	8:45	11:35	13:15	16:15



JCA若手研究者ポスター賞



第80回日本癌学会学術総会では、若手研究者が発表するポスター演題を対象に「JCA若手研究者ポスター賞」
を設けています。会期中に審査員による審査を行い、優秀なポスター演題については、会期後に学術総会HP
上で表彰します。

対象ポスターには目印(花)がついていますので、ぜひご覧ください。

学部学生が発表者となっている演題については別紙に掲載していますので、是非足を運んで積極的にディス
カッションしてみてください。

【皆さんの想いを頂いた研究活動】

JCA若手研究者ポスター賞は、クラウドファンディングを通じて集まった熱い思いにより実現した企画です。
次世代を担う若手研究者や学生さんを応援するという趣旨に賛同してくださった500名以上の方々から700
万円以上のご支援と温かいメッセージを頂きました。

皆さんが、近い将来「がん撲滅の願いを未来へ」を実現する担い手となって活躍することに、熱い視線が
向けられています。

未来の担い手である学生の皆さんや若手研究者への想いや応援が下記ページから
見られますので、是非一度ご覧ください。



クラウドファンディングページ ▶ https://readyfor.jp/projects/japanese_cancer_association_80th

“ミート・ザ・エキスパート”

大学の講義で聞けないエキスパートの
生の声を聴きに行こう



第80回日本癌学会学術総会では学生向けの特別セッションを実施します。

基礎・臨床研究のエキスパートの講演を聞き、直接質問できる貴重な機会となっています。

9月30日は佐谷秀行先生、10月1日は矢野聖二先生、10月2日は高橋暁子先生に

ご講演いただきますので奮ってご参加ください。

事前申込は不要となっておりますので、参加を希望する方は直接会場にお越しください。

お昼の時間に実施しますので、お弁当をこちらで提供致します。

未来のがん研究を担う君たちに

日時●9月30日(木) 11:50~12:40 会場●展示ホール内ピッチセミナー会場

●講演者

佐谷 秀行先生(慶應義塾大学医学部教授)

1981年神戸大学医学部卒業、同大学脳神経外科研修医、1987年神戸大学大学院医学研究科(博士課程)修了、1987年UCSF脳腫瘍研究センター研究員、1988年テキサス大学M.D. アンダーソン癌センター・神経腫瘍部門Assistant Professor。1994年熊本大学医学部腫瘍医学講座教授、2007年より慶應義塾大学医学部教授。2021年より一般社団法人日本癌学会理事長。専門は腫瘍生物学。



学部学生
への一言

がんという疾患に興味を持ってくれる学生さんが一人でも増えてくれることを願っています。解決すべき問題はまだ沢山残っていますので、是非将来研究に参加してください。

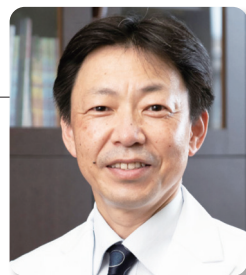
肺がんの分子標的薬耐性の克服を夢見て

日時●10月1日(金) 11:50~12:40 会場●展示ホール内ピッチセミナー会場

●講演者

矢野 聖二先生(金沢大学がん進展制御研究所腫瘍内科)

1990年徳島大学医学部医学科を卒業。徳島大学大学院でがん研究をスタート。1997年から2年間米国MDアンダーソンがんセンターで転移研究に従事。帰国後ゲフィチニブの企業治験で分子標的薬に出会う。劇的な奏効と耐性の問題を体感し、2007年に金沢大学に異動後は一貫して分子標的薬耐性の研究を行っている。成果を臨床に届ける研究を目指している。



学部学生
への一言

目の前のがん患者さんから学び、より良い治療を届けるために研究しています。次世代を担うあなたに、がん研究の大切さと素晴らしさをお伝えできればと思います。

癌研究ノススメ

日時●10月2日(土) 11:50~12:40 会場●展示ホール内ピッチセミナー会場

●講演者

高橋 暁子先生

(公益財団法人がん研究会 がん研究所 細胞老化プロジェクト・プロジェクトリーダー
公益財団法人がん研究会 NEXT-Gankenプログラム
がん細胞社会成因解明プロジェクト・プロジェクトリーダー兼任)

1999年北海道大学歯学部卒業、2003年博士(歯学)取得。2004年徳島大学ゲノム機能研究センター博士研究員、2005年日本学術振興会特別研究員(PD)を経て、2007年がん研究所研究員、2012年主任研究員として勤務し、2017年細胞老化プロジェクトを主宰。JST/さがけ・AMED/PRIME研究員を兼任し、2020年NEXT-Gankenプログラムがん細胞社会成因解明プロジェクトのプロジェクトリーダー兼任。

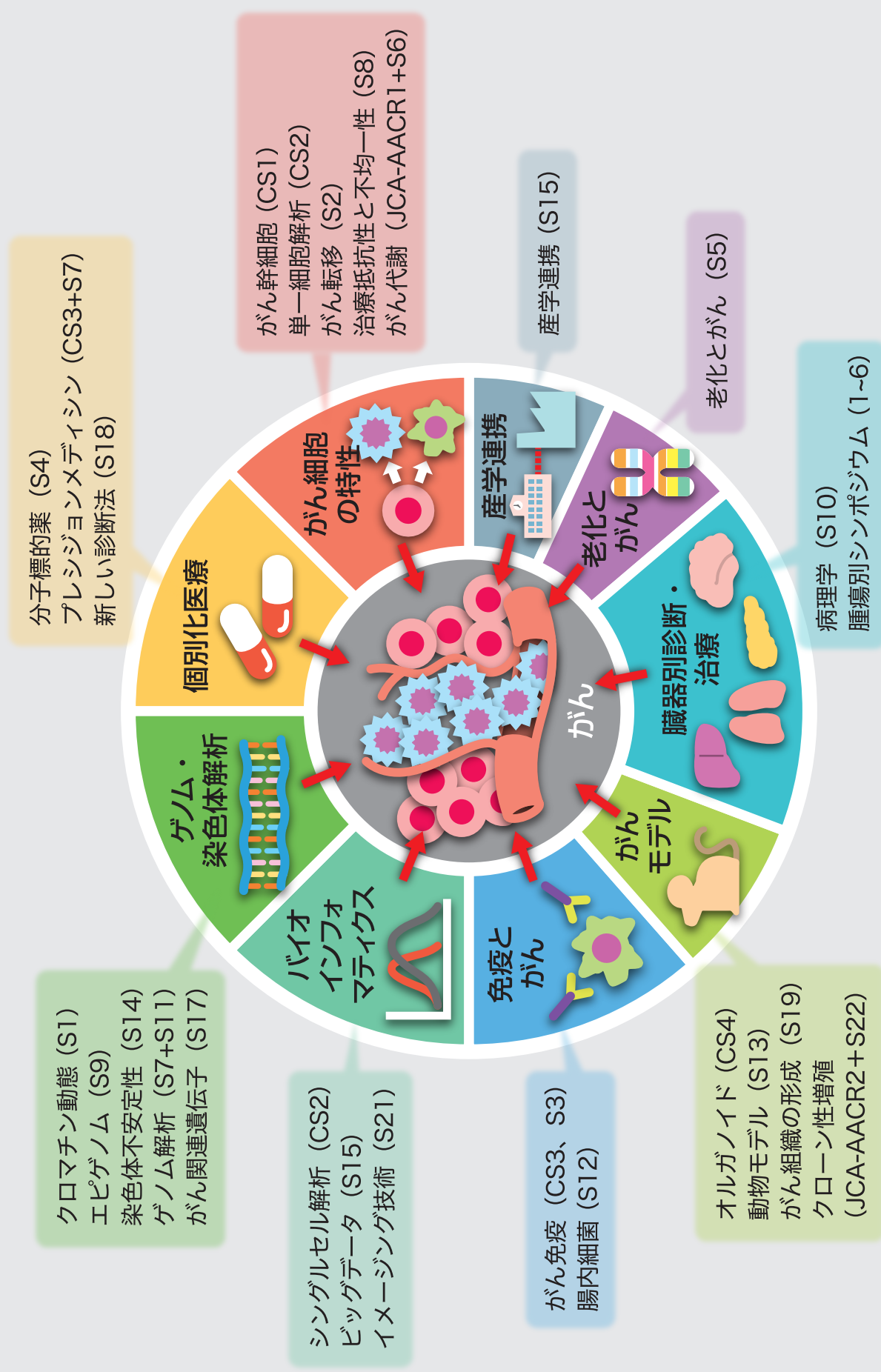


学部学生
への一言

がんという病気にはまだまだ未知の部分が多く、人類ががんを克服するためには更なる基礎研究が必要です。将来を担う皆さんに、ぜひ私たちと一緒にがんと闘う研究者を志していただきたいと思います。

がん研究のOverview

各分野をメインテーマに取り扱っているセッションを()内に記載しています。各セッションの開催時間・会場は学術総会HPまたはプログラム集をご確認ください。



癌学会プログラム At-A-Glance

初めての学術総会でも親しみやすい、おすすめのセッションを挙げてみました。このほかにも魅力的なセッションが多数ありますので、ぜひ興味のあるセッションを覗いてみてください。

9月30日*

セッション名		開始時間	会場	使用言語	ワンダマド
がん研究入門コース	オルガノイド/バイオバンク/がん免疫/創薬研究 Organoids/ Biobank/ Cancer immunology/ Drug discovery	9:00-11:30	16	日本語	☆
コア・シンポジウム 1	がん幹細胞の治療抵抗性 Therapeutic resistance of cancer stem cells	9:00-11:30	1	英語	☆
シンポジウム 1	クロマチン動態研究の最前線とがん医療への応用 Forefront research on chromatin dynamics and its application to cancer medicine	9:00-11:30	2	英語	☆
シンポジウム 2	転移: 多面的な理解による新しい治療戦略の展開 Metastasis: Development of novel strategies through multifaceted understanding	9:00-11:30	6	英語	☆
シンポジウム 3	がん免疫療法のプレジジョン医療への展開 Development of cancer immunotherapy for precision medicine	9:00-11:30	14	英語	☆
シンポジウム 4	進化する分子標的治療 Evolving molecular targeted therapy	9:00-11:30	15	英語	☆
腫瘍別シンポジウム 1	消化管がんを対象とする新たな治療開発の方向性 New trend of development for gastrointestinal cancer	9:00-11:30	3	日本語	☆
学部学生セッション	未来のがん研究を担う君たちに 慶應義塾大学医学部先端医科学研究所 教授 佐谷 秀行 先生 (学術会長)	11:50-12:40	展示ホール	日本語	
コア・シンポジウム 2	一細胞解像度のがん生物学 Single cell biology of human cancer	13:00-15:30	1	英語	☆
シンポジウム 5	老化とがん Aging with and without cancer	13:00-15:30	2	英語	☆
シンポジウム 6	がん代謝: フールブルグを超えて Cancer metabolism: beyond the Warburg	13:00-15:30	14	英語	☆
シンポジウム 7	がんゲノム医療の明日を切り開く新技術 Futuristic methods for precision cancer medicine	13:00-15:30	15	英語	☆
シンポジウム 8	治療抵抗性と不均一性の克服 Understanding and targeting genetically-complex human malignancies	13:00-15:30	16	英語	☆
特別シンポジウム 1	がん研究における女性研究者 Woman scientist in cancer research	13:00-15:30	6	日本語	☆
腫瘍別シンポジウム 2	肝胆膵がんにおける基礎および臨床研究の進展 Progress in basic and clinical research on hepato-biliary-pancreatic cancer	15:30-18:00	3	日本語	☆
特別企画 2	癌学会の歴史 (80年を超えて) Beyond the 80 years' history of Japanese Cancer Association	16:00-18:00	1	日本語	☆
ポスターデイスカッション		16:30-18:00	展示ホール		

10月1日(金)

セッション名		開始時間	会場	使用言語	オンデマンド
がん研究入門コース	非コードRNA/がん細胞の多様性/細胞競合/TGF- β non-coding RNA/Intra-tumor heterogeneity/ Cell competition/ TGF- β signaling	9:00-11:30	16	日本語	☆
JCA-AACR 1	がんの代謝 Cancer metabolism	9:00-11:30	1	英語	☆
シンポジウム 9	先進的動物モデルを駆使したがん研究 Cutting-edge animal models for cancer research	9:00-11:30	2	英語	☆
シンポジウム 10	変革する病理学:形態診断から普遍的な研究プラットフォームへ Evolution of Pathology: From diagnosis towards a universal research platform	9:00-11:30	6	英語	☆
シンポジウム 11	近未来の臨床応用に向けたゲノム解析 Genomic analysis toward future clinical application	9:00-11:30	14	英語	☆
シンポジウム 12	腸内細菌叢とがん Microbiota and cancer	9:00-11:30	15	英語	☆
腫瘍別シンポジウム 3	肺がんの橋渡し研究の臨床へのインパクト Clinical impact of translational research on lung cancer	9:00-11:30	3	日本語	☆
学部学生セッション	肺がんの分子標的薬耐性の克服を夢見て 金沢大学がん進展制御研究所 教授 矢野 聖二 先生	11:50-12:40	展示ホール	日本語	
特別講演	iPS細胞研究の現状と医療応用に向けた取り組み Recent progress in iPS cell research and application	13:00-14:00	1	英語	☆
コア・シンポジウム 3	がん免疫療法の進展と将来展望 Advances of cancer immunotherapy and future perspectives	14:00-16:30	14	英語	☆
シンポジウム 13	エピゲノムによるがんの表現型多様性及び可塑性の制御 Phenotypic heterogeneity and plasticity in cancer regulated by epigenetic mechanisms	14:00-16:30	2	英語	☆
シンポジウム 14	染色体不安定性の成因と治療標的の可能性 Elucidating how chromosomal instability arises to identify cancer therapy targets	14:00-16:30	6	英語	☆
シンポジウム 15	新薬開発に向けた産学連携の問題点と将来展望 Academia-pharma collaborations for novel drug development	14:00-16:30	15	日本語	☆
シンポジウム 16	がん研究におけるビッグデータ Big data in cancer research	14:00-16:30	16	英語	☆
腫瘍別シンポジウム 4	乳がん:晩期再発の基礎と臨床 Basic and clinical sciences of cancer late recurrence	14:00-16:30	3	日本語	☆
受賞講演	日本癌学会奨励賞受賞講演 The young investigator awards lectures	14:00-16:30	17	日本語	☆
特別シンポジウム 2	Hallmarks of Cancer: がん研究レジェンドによるビデオシンポジウム Hallmarks of Cancer: After the next generation	14:30-15:50	1	英語	☆
ポスターデイスカッション		16:30-18:00	展示ホール		

10月2日(土)

セッション名		開始時間	会場	使用言語	オンデマンド
がん研究入門コース	生命科学/単一細胞解析研究のモチベーション/構造生物学 Cancer-driven life science/ Single cell analyses/ Motivating youngs / Structural biology	9:00-11:30	16	日本語	☆
JCA-AACR 2	がん細胞の不均一性とクローン進化 Heterogeneity/Clonal evolution	9:00-11:30	1	英語	☆
シンポジウム 17	最も有名ながん抑制遺伝子p53の新機能と臨床応用 Novel functions and clinical application of the most famous tumor suppressor gene p53	9:00-11:30	2	英語	☆
シンポジウム 18	リキッドバイオプシーの最新知見と展望 Latest evidence and perspective on liquid biopsy	9:00-11:30	14	英語	☆
シンポジウム 19	炎症と血管新生を標的としたがん微小環境制御の新展開 New horizons in tumor microenvironment targeting inflammation and angiogenesis	9:00-11:30	15	英語	☆
腫瘍別シンポジウム 5	AYA世代のがん研究における最近の知見 Advances in AYA generation cancer research	9:00-11:30	3	日本語	☆
学部学生セッション	癌研究ノススメ がん研究会がん研究所 プロジェクトリーダー 高橋 暁子 先生	11:50-12:40	展示ホール	日本語	
コア・シンポジウム 4	オルガノイドが駆動するがん研究 Precision disease modeling: organoid-driven cancer research	13:30-16:00	14	英語	☆
シンポジウム 20	AIによる創薬・診断の強化 Drug discovery and diagnosis enhanced with AI	13:30-16:00	2	英語	☆
シンポジウム 21	光が拓く次世代イメージングツール Next-generation imaging tools pioneered by light	13:30-16:00	6	英語	☆
シンポジウム 22	クローン性造血と造血器腫瘍、心血管性疾患、固形癌の関係性 Clonal hematopoiesis and related malignancies /diseases	13:30-16:00	15	英語	☆
腫瘍別シンポジウム 6	遺伝性がん Hereditary cancer	14:00-16:30	3	日本語	☆
特別企画 7	がん研究におけるHybrid研究者の役割 The role of hybrid researchers in incoming cancer research	13:30-15:30	16	日本語	☆
特別企画 9	最新のXRがつなぐ若手ががん研究者の近未来 Future of young cancer researcher connected by latest crossed reality XR	15:30-17:00	16	日本語	☆
ポスターディスカッション		16:30-18:00	展示ホール		